

測定風景

測定は、腰椎（腰の骨）をDAX法で測定します。
骨粗鬆症の診断における**ゴールドスタンダード**と
言われている測定です。
放射線を使用しますが、被ばく量は0.01 ミリシーベルトと
ごく微量です。
（自然界から年間 2.4 ミリシーベルトを浴びています。
東京—ニューヨーク間をジェット機で移動すると
0.19 ミリシーベルトになります）



測定台の上で横になっていただくだけでOKです。